



年頭所感

雨のち曇り時々晴!! 明けない夜は無い!
 今年こそは故郷丹後再生の年に!!

謹賀新年

丹後機械工業協同組合
 理事長 山本 正

- 副理事長 小森 和 芳
- 副理事長 尾崎 至 弘
- 専務理事 中村 基 彦
- 理事 中野 正 五
- 理事 岩下 邦 生
- 理事 平田 勝 彦
- 理事 廣瀬 正 貴
- 理事 中西 和 彰
- 理事 川口 和 彦
- 理事 吉浪 和 也
- 理事 川浪 隆 将
- 理事 丸山 将 伸
- 理事 日下 寿 也
- 理事 塩野 浩 士
- 監事 永砂 達 郎
- 監事 藤原 輝 己
- 職員 一 同

皆様におかれましては、幸多き初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。
 昨年は、日本中が災害に苦しめられた年でもありましたが、令和天皇ご即位というおめでたい年でもありました。また、昨秋開催されたラグビーワールドカップにおいては、昨年の流行語大賞にも選ばれた「ONE TEAM」ことラグビージャパンが日本中を熱狂の渦に巻き込んでくれました。一方では、世界を俯瞰したとき米中貿易戦争、英国のEUからの離脱問題、日韓貿易摩擦、香港の一国二制度問題等々多くの問題が沸き起こった年でもあり、良きにつけ悪きにつけ激動の一年でありました。

この様ななか日本経済は、相も変わらずの人手不足、叶わぬデフレ基調からの脱却、消費税の10%への引き上げの後遺症、消費の低迷に加え昨年後半からの製造業の不振等々厳しい年明けになりました。

さて、今年の子年。ネズミに関する慣用句には「窮鼠猫を噛む」「大山鳴動して鼠一匹」「頭の黒い鼠」等々いい例えで使われることはありませんが、神話には大国主命が鼠に助けられたという話があります。神仏習合後、大国主命が大黒天と習合されると、鼠は大黒天の使いであると言われるようになり、五穀豊穡や実り、財力の意味をもつようになりました。つまり【鼠は大黒天の使い】であります。また、鼠は多くの子を産むことから【鼠は子孫繁栄】の象徴とも言われています。

我々の先祖はいいことを言っています、「明けない夜は無い」と。子宝の多い鼠ではありませんが、我々皆が ONE TEAM となり何事にも一所懸命取り組んでいけば丹後の未来は明るいものになると思っています。

私達丹後機械工業協同組合傘下の企業も、仕事を通して愛する故郷丹後のため今年も一生懸命頑張ってください。

厳しい時代だからこそ皆が手を取り合って、故郷丹後の再生と活性化のため頑張ってください。今後ともご指導ご鞭撻よろしくお願い申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

【掲載内容】

理事長年頭あいさつ	1
京都府知事と教育長への要望活動	2
TANGO子ども未来プロジェクト-サイエンスショー/出前授業	3
未来創造研究セミナー/高校生地元企業勉強会/管内高校への寄付	4
峰高デュアルシステムとロボット全国大会/久美浜高校の企業見学会	5
関西機械要素技術展、高精度・難加工技術展への出展	6
景気動向この一年	7
秋期総会/組合青年部活動報告/新職員紹介	8



<http://tantec.jp/>

丹後ものづくり企業ナビ

>>丹後のものづくり企業を動画とともに紹介<<

知事、教育長への要望

丹後地域の未来発展のためには 山陰新幹線と但馬空港は不可欠

12月25日に地元選出の森口議員同行のもと、西脇知事、橋本教育長に北部地域における地場産業振興に係る要望書と地域活性化のための産高連携に関する要望書を提出。西脇知事には丹後地域の将来的な地域経済の起爆剤となるのは山陰新幹線の実現と但馬空港の整備による活用(東京便就航)が不可欠であると訴え、北近畿の未来発展のための支援をお願いした。橋本教育長には、次代の丹後を担う人づくりのための活動である産高連携への更なる強化を中心に要望、要請。西脇知事からは、但馬空港はアクセス道路の整備や利用促進等、総合的に捉える必要がある。山陰新幹線は平井鳥取県知事等と国へ要望したところであると回答があった。また、教育委員会側からは組合が取り組んでいる産高連携の活動に対して敬意を頂き、一緒になって子どもたちを丹後に残す教育を推し進めていきたいとの方針を頂いた。このような活動は地味ではあるが継続していくことに意味があり、今後も毎年丹後の活性化のために要望し続けて参ります。



西脇知事へ業界振興の要望書提出(京都府庁)

知事への要望事項のポイント

1 交通インフラの整備

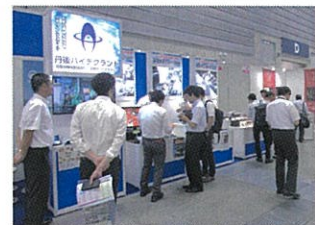
- 1) 大宮峰山インターチェンジの一日も早い着工、完成と住民悲願の山陰近畿自動車道整備促進
- 2) 京都スタジアム開所に伴う混雑緩和の為の周辺道路の整備と京都縦貫自動車道の全面4車線化
- 3) 北部地域の経済発展、南北格差是正のために京都縦貫自動車道の高料金軽減
- 4) 地方再生に必用不可欠である交通インフラとなる山陰新幹線の実現に向けての体制整備
- 5) 京都府北部地域の活性化のために、兵庫県と連携して但馬空港の滑走路等施設の充実



山陰近畿自動車道京丹後大宮IC

2 地場産業の振興と企業支援

- 1) 起業しやすい環境整備として、負担軽減のための開業資金、設備投資等の制度新設と充実
- 2) 人材確保が困難な状況となり、求人活動に要する労力や経費等、人材(人財)確保に対する支援
- 3) 将来を担う人材育成が喫緊の課題である業界の人材教育(経営を支える人財の教育)への支援
- 4) Iターンや外国人研修生受入のための公設宿舍等の確保と民間住宅入居に対する家賃補助
外国人労働者確保への支援
- 5) 認知度向上のための丹後機械金属業界の情報発信への力添えと、展示会出展への財政支援



高精度・難加工技術展(横浜)

3 丹後・知恵のものづくりパークの有効活用

- 1) 成長産業への新分野展開を図るべき技術職員の増員によるサポート体制の強化と財源確保
- 2) 高校新卒者の当業界就職内定者に対して、授業の一環として基礎技術教育体制の構築



丹後・知恵のものづくりパーク製品展示

4 その他

- 1) 峰山高校機械創造科のNC工作機械の更新と三次元プログラミング機器整備
地元企業への人材輩出への環境整備

教育長への要望事項のポイント

1 峰山高等学校「機械創造科」の充実

- 1) NC工作機械の更新と三次元プログラミング機器整備と老朽設備のメンテナンス予算の確保
- 2) 実習講師として社会人講師(企業派遣)の活用と就職進学に有利となる資格取得のための授業
- 3) 丹後機械金属業界の将来を担うであろう生徒の進学、就職を意識した授業体制整備



峰高産業工学科インターンシップ

2 産高連携のステップアップ

- 1) 将来の地元就職の可能性を高めるためにインターンシップを専門学科以外の全生徒へ拡大展開
- 2) 生徒に対する郷土愛醸成教育のために教師に地元産業や企業を知る機会の継続実施
- 3) 故郷定住やUターン者を増やすために今以上に地元企業に対して就職マッチングを推進



管内高校教員対象の企業見学会

3 高校再編後の府立高校の活性化

- 1) 教員の質量並びに財源の確保による教育の充実と校外活動のためのスクールバスの配備
公共交通の不便さから生ずる経費負担増解消の為のクラブ活動費(遠征費等)の増額
- 2) 在学生の就職指導だけではなく、卒業生に対しても地元企業のパイプ役となれる指導体制の充実
- 3) 教員の負担増となっているクラブ顧問の社会人指導者の活用と財政的裏付け